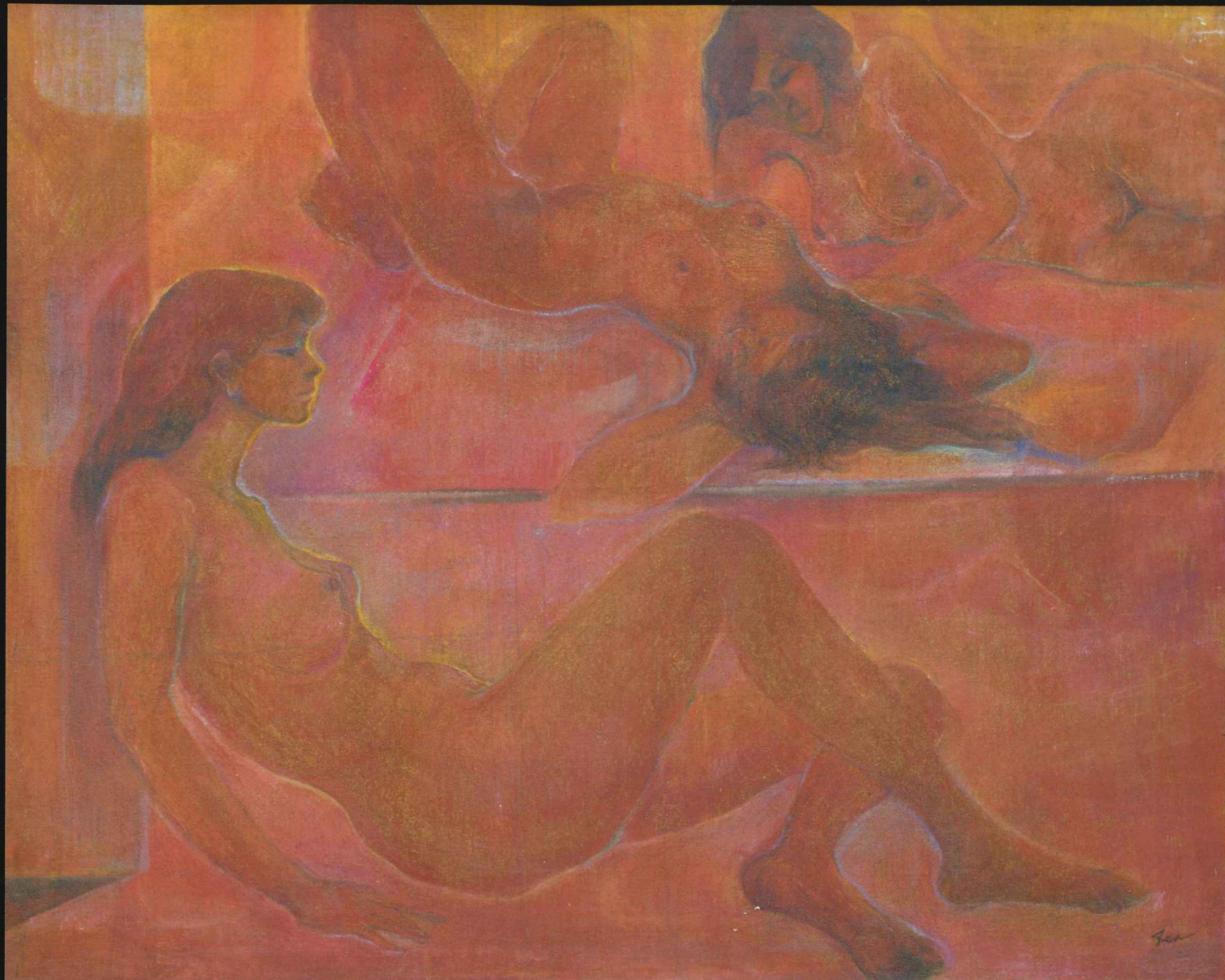




憩の時 1988年

画業60年

小川善規回顧展 2018

2018.7.26(木)→9.9(日) 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

会場 朝倉文夫記念文化ホール

休館日 月曜日(7/30、8/6・13・20、9/3)

(国民文化祭特別企画「巨大寝ころび招き猫」制作のため、8/27(月)は開館)

入館料 一般/400(300)円 高校生以下/無料

※カッコ内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者とその介助者1名は無料

おおいだ大茶会とともに 第20回 大分県民芸術文化祭参加行事/第33回国民文化祭・おおいだ2018 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会ブレイベント

主催 豊後大野市(朝倉文夫記念館)、大分合同新聞社

後援 大分県美術協会、大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県芸術文化振興会議、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

〈問合せ〉 朝倉文夫記念館 〒879-6224 豊後大野市朝地町池田1587-11 TEL.0974-72-1300 FAX.0974-72-1302

画業60年

小川善規回顧展 2018

小川善規は、1941(昭和16)年、大分市生まれ。1959(同34)年、大分大学学芸学部美術科に入学。同年、第24回県美展(旧)に初出品以降、在学中から同展に出品し、1962年には、大分県教育委員会賞(彫刻)を受賞。また、同年、東光展に初入選し、その後大分支部豊光会展でも活躍しました。



小川善規

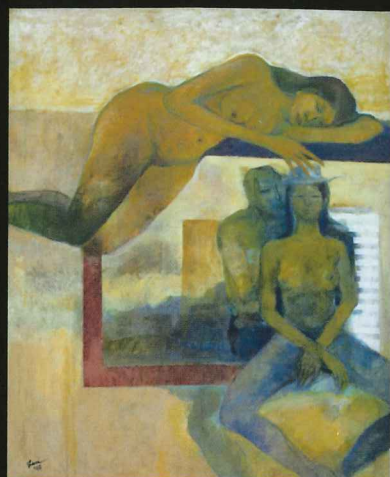
大分大学卒業後は、県内中学校の美術教師として、美術教育の発展に努める傍ら、県美展での発表を継続。同大学在学中より参加していた、卒業生や在校生で構成する研究グループ「グループO(ゼロ)」でも研鑽と作品発表を続け、1983(同58)年の統合後の第19回県美展や2007(平成19)年の第43回県美展で大分県美術協会賞を受賞。大分銀行本店2階ロビー展や市内の画廊で度々個展、グループ展を開催しました。

2001(平成13)年、大分市立大東中学校校長を退職後は、2005(同17)年、大分県美術協会日洋彫工部会長、2013(同25)年には、第10代同協会会長に就任するなど(2017年退任、現在名誉会員)、本県美術振興のリーダーとして活躍(2014年、大分県学術・文化振興関係功労者表彰)。60年にわたる画業の中では、人物をテーマに制作を行い、特に裸婦をモチーフとした幻想的心象作品では、ユニークでロマンあふれる独自の世界を展開しました。

本展では、油彩画、素描・挿し絵、小品等、約100点を一堂に展示し、小川善規の60年にわたる画業の全貌を紹介します。



籠の女(1972)



夢々(1990)



あんた誰〜れ(2005)



夢想08秋(2008)



夢想' 10春(2010)



ヌードデッサン

関連事業

(1) シンポジウム (会場：朝倉文夫記念文化ホール)

日時：7月29日(日) 13:30～15:30

コーディネーター：大分市美術館 美術振興課 参事補 大神 健二

(2) ワークショップ (会場：朝倉文夫記念公園内アトリエ朝)

「人物を描こう」(どなたでも参加できます。定員：約15名)

日時：8月11日(土) 13:30～15:30

※(1)(2)ともに参加料は無料ですが、一般の方は入館料が必要です。

※お問合せ・参加申込は朝倉文夫記念館までお電話ください。

同時開催

第14回大分アジア彫刻展・国民文化祭特別企画

一朝倉文夫の後輩たちによる野外制作ー「巨大寝ころび招き猫」

公開制作期間：平成30年8月23日(木)～平成30年9月2日(日)

場所：朝倉文夫記念館横 円形広場



朝倉文夫記念館

〒879-6224 大分県豊後大野市朝地町池田1587-11

tel.0974-72-1300 fax.0974-72-1302

URL: <http://www.bungo-ohno.jp/>

(「施設情報」より「朝倉文夫記念館」をご覧ください)